

令和6年度

北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議

介護保険に関する会議

3 議題

(4) (仮称)テクノケア北九州の開設  
について

# (仮称)「テクノケア北九州」～ラクなケア～の開設

## 介護実習・普及センター (福祉用具プラザ)

(福祉用具・介護技術の相談支援)



## 介護ロボット等導入支援・ 普及促進センター

(介護ロボットの相談支援)



## 高齢者排泄総合相談事業

(排泄の相談支援)



### (仮称)テクノケア北九州

- 福祉用具や介護ロボットなどの生活場面展示で、具体的な利用をイメージ化
- 専門家（リハ専門職、介護福祉士、社会福祉士、看護師）による多様なニーズへのワンストップ対応
- リハ専門職等による訪問支援を拡充し、在宅生活を支える支援拠点として強化
- 介護知識から介護テクノロジー（福祉用具・介護ロボット・ICT等）まで充実した研修・講座

指定管理

令和7年夏開設予定

指定管理者：麻生教育サービス株式会社北九州支店

## 高齢社会対策大綱(令和6年9月13日閣議決定)

<基本的考え方>

- (1)年齢に関わりなく希望に応じて活躍し続けられる経済社会の構築
- (2)一人暮らしの高齢者の増加等の環境変化に適切に対応し、多世代が共に安心して暮らせる社会の構築
- (3)加齢に伴う身体機能・認知機能の変化に対応したきめ細かな施策展開・社会システムの構築

### 【基本的施策(一部抜粋)】

- ◆介護ロボットやICT機器等の介護テクノロジーの導入や定着に向けた支援を行うなどにより、介護職員の業務負担の軽減及びケアの質の確保に資する介護現場の生産性向上を一層推進
- ◆高齢者の感覚を拡張・代替していくためのテクノロジーの活用を進め、身体機能・認知機能の状態に関わらず生活しやすい環境整備を図る
- ◆高齢者の自立支援等による生活の質の維持・向上と介護者の負担軽減を実現するため、医療機器や介護ロボット、ICT等のテクノロジーについて、専門人材の育成・確保を含め、民間企業と研究機関等の連携を促進し、介護ロボット等の開発・実証・普及広報のプラットフォームを拡充

# (仮称)テクノケア北九州の目指す姿(イメージ)

